

講習の名称：食と環境を考える

担当講師：西菌 大実（教育学部教授）

講習開講日：2019年8月19日（月）

時間数：6時間

主な受講対象者：全教員

キーワード：フードマイレージ，地産地消，PFCカロリーバランス

講習の概要：

家庭科をはじめとする学校での食の指導において、「地産地消」や「フードマイレージ」の概念が取り上げられるようになった。その背景にある日本の食料自給率の低下は、食の欧米化といった一言で片付けられることが多いが、これにはきわめて誤解が多い。「日本人は米を食べなくなり、パンやパスタを食べるようになった？」…これではまったく説明がつかない食の状況について、食生活と環境負荷の両面からの正しい理解を考える。

講習の展開：

- 第1時限 現代日本の食の課題、日本の食料供給の構造
- 第2時限 フードマイレージとは…食の欧米化の意味
- 第3時限 地産地消とは…食の環境負荷と安全性の課題
- 第4時限 PFCカロリーバランスとは…食生活の改善と結びつけて

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：

特になし

授業の形式：

講義

履修認定試験：

論述形式の筆記試験を課します（ノート・配付資料の持込可）。

テキスト・参考文献：

プリント配布